

2025 年度教育予算拡充等を求める要請書

千葉県知事
熊谷 俊 人 様

貴職におかれましては、千葉県政並びに千葉県教育の発展にご尽力されていますことに深く敬意を表します。

教育は、21 世紀を担う子どもたちを健やかに育てるという重要な役割をもっており、「未来への先行投資」といわれています。教育の水準を維持・向上させることは、子どもの権利条約に謳われている「子どもたちの最善の利益を保障する」ために必要不可欠なことです。

子ども一人ひとりを主人公とした教育を実現するため、2025 年度千葉県予算の策定期にあたり、次の重点事項を実現されますよう要請致します。

1. 子どもの健康と安全を守るための予算を拡充すること。
2. 学校施設や教材・教具を充実させるための予算を拡充すること。
3. 学校教育における教育費の保護者負担を軽減すること。
4. 就学援助や奨学金貸付事業のさらなる拡充をはかること。また、給付型奨学金事業を拡大すること。
5. 子どもたちにより充実した指導や個に応じた指導ができるよう、県費負担教職員（県単独）の増員をはかること。
6. すべての子どもたちの教育相談の充実に向けて、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーをさらに充実させること。
7. 子どもたちがより充実した学習活動や読書活動ができるよう、学校図書館教育を充実させるための予算を拡充すること。
8. 個別最適な学びを実現するため、すべての子どもがともに学ぶことのできる環境を整備するための予算を拡充すること。
9. 子どもたちが地域・家庭で充実した生活をおくれるよう、子育てに関する支援体制を整えること。
10. 養護教諭・学校事務職員・学校栄養職員の配置基準を改善すること。
11. 子どもの学びの充実と教育の機会均等の観点から、産休及び育休補助教職員、休暇等補助教職員、育児短時間勤務制度における代替教職員を完全に配置すること。
12. 教育の機会均等・水準確保のため、義務教育諸学校教科書無償制度、義務教育費国庫負担制度を堅持するよう国にはたらきかけること。

<https://questant.jp/q/kodomosienn>

上記 URL または右記 QR コードから、オンライン署名へのご協力をお願いします。

※個人情報の取り扱いについて……署名は活動の趣旨に沿った利用以外の目的に使用することはありません。また、署名活動によって集められた個人情報の取り扱いには細心の注意を払い厳重に管理いたします。お問い合わせは裏面記載の住所へお願いします。



◆ 署名の住所欄についての注意点

※同居でも一人ひとり記載してください。(「〃」としない。)

名 前	住 所
千葉 一子	千葉市中央区中央4-13-10
千葉 二子	〃

← X

※市町村名からの記載で結構です。他県の方も同様です。

記入例

- ◎ 千葉市中央区中央4-13-10 ← 望ましい
- 千葉市中央区中央
- × 住所なし

※昨今の時世から、住所の記入に関する問い合わせが多くありましたので、若干変更をしました。しかし、署名の「信頼性」という観点で考えれば、正確な住所の記載がある方が望ましいです。できるだけご理解・ご協力をお願い致します。

ご協力のほどよろしくお願い致します。

一人ひとりの子どもが主人公となる学校を実現させましょう

子どもの健康と安全を守り、子ども一人ひとりにゆきとどいた教育を実現するためには、教育環境を充実させることが大切です。皆さんにもご賛同いただき、県民の声として、千葉県知事に対し、教育予算の拡充を求めていると思います。ぜひ、署名にご協力をお願いいたします。

子どもの健康と安全を守ろう

- ☆学校施設、通学路の安全確保、不審者対策等をする必要があることです。
- ☆子どもたちの複雑化・多様化する個別の現代的健康課題に対応するため、大規模校では、養護教諭が複数必要です。

豊かな学びを支援するための教職員配置の実現を

- ☆義務教育標準法の改正で、2020年度より5年間をかけて小学校全学年の学級編制の標準が引き下げられます。さらに、中学校へも35人以下学級の拡大をはかる必要があります。

子どもと向き合う時間の確保と教職員の多忙解消を

- ☆従前の業務改善などを中心とした検討にとどまらず、大幅な教職員定数改善や、今年度全校配置が予算化されたスクール・サポート・スタッフの全校配置継続等を求めている必要があります。

特別支援教育、相談体制の充実を

- ☆特別支援アドバイザー事業 8,521万円
21人が配置され、要請に応じて特別支援アドバイザーを派遣し、助言・援助を行います。
- ☆スクールカウンセラー配置事業 9億6,337万円
・小学校 510人 ・全公立中学校 310人
・県立高等学校 121人 ・教育事務所等 11人
- ☆スクールソーシャルワーカー配置事業 1億5,736万円
(2024年度 千葉県当初予算)

義務教育を守ろう

- ☆義務教育費国庫負担制度がなくなると、県の財政状況によって、教職員数削減の心配があります。子ども一人ひとりに充実した教育を実現するためにも、制度の堅持が必要です。

教育費の保護者負担の軽減を

- ☆教材費等の公費負担を拡充すること
- ☆教科書の無償制度を守ること 等

1年間でこれだけ保護者負担になっています

児童・生徒1人あたりの年間学習費(公立)	
小学校	約35万3千円(私立 約167万円)
中学校	約53万9千円(私立 約144万円)
高校	約51万3千円(私立 約105万円)
(2022年 文部科学省調査)	

就学援助・奨学金制度等の拡充を

- ☆就学援助を受けている児童・生徒数(全国)
 - ・要保護者 約 8万5千人
 - ・準要保護者 約117万2千人
 - ※対象者が全児童生徒数に占める割合は14%
(2023年度 文部科学省調査)
- ☆高校における奨学のための給付金(千葉県)
 - ・千葉県の事業費 8億5,544万円
(2024年度 千葉県当初予算)
 - ※今後対象者を拡大していく必要があります。

子どもの声、保護者の声、地域の声

- ☆先生が子どもと向き合う時間は大切にしてほしい。先生方がゆとりをもてるように、教育現場で働く人を増やしてほしい。(保護者)
- ☆日本語が分からなくて不安だったけど、日本語を教えてくれる先生がいて安心した。(児童)
- ☆図書館司書の先生がいるので、おすすめの本を紹介してもらったり、いつでも相談にのってくれたりします。(生徒)
- ☆スクールカウンセラーのような、先生以外の人に相談できる、そんな環境がどの学校にもあるといいですね。(保護者)
- ☆学校が避難所になった時、安心して集まれるような施設になるよう、災害などに対する備えを希望します。(地域住民)

『2025年度教育予算拡充を求める署名』にご協力をお願いいたします!

取扱い団体：子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会 (21団体)

千葉県市町村教育委員会連絡協議会 千葉県都市教育長協議会 千葉県町村教育長協議会 千葉県小学校長会 千葉県中学校長会
千葉県高等学校長協会 千葉県特別支援学校長会 千葉県公立学校教頭会 千葉県高等学校教頭・副校長協会
千葉県特別支援学校副校長・教頭会 千葉県養護教諭会 千葉県学校栄養士会 千葉県学校事務研究協議会
千葉県公立学校事務長会 千葉県公立高等学校事務職員会 千葉県PTA連絡協議会 千葉県高等学校PTA連合会
千葉県退職校長会 千葉県退職教職員の会 千葉県退職女性教職員の会 千葉県教職員組合

事務局：千葉県教職員組合

千葉市中央区中央 4-13-10

TEL 043 (224) 0484